

広報 ゆざわ

発行・編集 / 湯沢町役場総務課 〒949-6192 新潟県南魚沼郡湯沢町大字神立300番地
☎ 025-784-3451 ホームページアドレス <http://www.town.yuzawa.niigata.jp/>

わたしたちのねがい

美しい自然につつまれた雪のまち湯沢
清らかな愛情あふれるまち
すこやかな舌力みなぎるまち
さわやかな誰かが訪れたまち
みんなで力をあわせ
豊かで明るく住みよい
文化の香り高いまちをつくりましょう

湯沢町町民憲章

町民の皆様へ

観光事業（ロープウエー、スキー場他）の民営化について

1. はじめに

昭和30年に5か村が合併して誕生した湯沢町は、既存の布場スキー場や城平スキー場を整備し、町営スキー場として営業を開始しました。社会経済の安定に支えられ、スキーは冬の大衆スポーツとして老若男女の人気を集め、湯沢町を訪れるスキー客も増加の一途を辿りました。

そうした中、スキーを湯沢町の冬季産業として定着させるために少雪の年にも対応できる高所スキー場の必要性が高まり、昭和34年には湯沢高原スキー場と湯沢温泉ロープウエーがオープンしました。湯沢高原スキー場は、町を代表するスキー場として湯沢温泉ロープウエーとともに集客力を発揮し、その後の高度経済成長期、高速交通網整備の時代を通じて町の観光産業発展を担ってきました。

そして、バブル経済と呼ばれた平成3年には、さらなる発展を目指して当時世界最大の166人乗りロープウエーの架け替えが行われました。しかし、バブル経済が崩壊し、不況の波が全国に広がりを見せると同時にスキー人口も減少し、湯沢町のスキー産業は非常に厳しい環境に陥り、今日に至っています。

2. 経営状況と町財政

ロープウエーの架け替え時には、大規模設備投資（総額36億円）のために21億円の借入れを行いました。その後、繰上げ償還等により金利負担の軽減を図ったりもしましたが、その元利償還金の総額は32億円に上っております。ロープウエーや町営スキー場は、独立採算が原則の公営企業として観光事業会計で経営されており、この償還金は本来観光事業会計が返済していくべきものです。しかし、バブル崩壊後の不況と利用者の激減で、当初見込んでいた収入が得られず、平成10年度からは一般会計からの補助金で返済しており、補助金の総額は最終的に22億円に達する見込みです。また、架け替え当時には21億円の借入れの他に3億5000万円を一般会計から借り入れていますが、その返済も滞っています。さらに観光事業会計の収支は一向に改善されず、平成15年度、16年度には一般会計から多額の赤字補填をしなければならぬ事態に陥りました。

その一般会計も、根幹をなす町税収入が平成9年度の65億円をピークに年々減少傾向にあり、平成17年度決算見込みでは51億円となりました。現状の経済情勢が続くとすれば平成25年には41億円まで落ち込むと見込まれています。

つまり、もはや一般会計には観光事業会計に対して補助金の支出や赤字の補填、そして今後必要な設備投資について負担する余力は無い状態です。

3. 民営化への決断

もちろん、ロープウエー事業所でも様々な施策を練り、売り上げの増加と経費の削減のために最大限の努力をしてきました。しかし、長引く不況とスキー人口の減少の前には力が及びませんでした。そこで平成16年度から、町長をトップに経営の抜本改革について検討してまいりましたが、町直営での経営はすでに限界に達しており、このままでは設備投資もできず、いずれ廃止せざるを得なくなるとの結論に達しました。

しかしながらロープウエーや湯沢高原スキー場等は、湯沢町の観光の最大の財産であり、これを今後も存続発展していかなければならないことは誰もが認めるところです。そのためには民間に経営を委ねることが最良の選択であるとの見解で、町執行部と議会はほぼ一致しました。

4. 現在の状況

町直営をやめて民間に経営を委ねるにしても、その手法には譲渡、賃貸、委託など様々な方式

があり、また相手先の選択をどうするかといった問題もあります。検討の結果、施設は賃貸の方式をとること、相手先は湯沢町に北陸支店を有し現にロープウエーなどの施設を手がけている日本ケーブル株式会社（索道経営のノウハウも有しており最善であるとの結論に達しました。その後、現在に至るまで日本ケーブル株式会社と協議を重ねてきましたが、次の点について相互理解を深めたくうえで6月末までに基本合意を締結することを目指しています。

経営は、無償で委ねる。
施設の賃貸料は、固定資産税相当額とする。
地域との共存共栄の経営姿勢を堅持する。

観光事業の民営化は、湯沢町の今後のためにはどうしたらいいのか検討を重ねた結果の決断です。ぜひ町民の皆様のご理解をいただきたくお願い申し上げます。

平成18年6月21日

湯沢町長

上村清隆